

平成27年 8月期 (第43回) 番組審議会 議事録 (抄)

開催日時 : 平成27年 8月24日 (月) 午後7時30分から 8時17分まで

開催場所 : 京都府京丹後市峰山町丹波825番地の1

NPO法人京丹後コミュニティ放送 1階事務所内

委員の出席 : 委員総数 8名

出席委員数 : 5名

欠席委員数 : 3名

放送事業者 : 3名

側出席者

・開会

局長挨拶の後、出席確認、副理事長からの挨拶の後、議長から議事録署名人として、2人お願いをし、承認が得られた。続いて報告事項がなされ番組審議に入った。

1、番組審議

・議題

番組審議

番組名 「みらい研究室」

放送日時 毎週月曜日17:00~17:30

出演 濱田佑太、山添貴也、植田悠太郎

番組内容

今年高校を卒業して、大学、専門学生、社会人としてそれぞれの道に進んだ3人が、丹後をテーマとして、丹後の未来を考えたり、未来を担う若者を応援していこうということをテーマとした30分番組で、2週間に1度の更新です。

今までの番組内容としては、天橋立の未来を語ろうということで、観光客の方にアンケートをとり、それを元にやっていきたいことや、10年後の丹後について語ったり、進学について、社会人になってなど、若者目線で取り上げています。

毎回3人のうち担当パーソナリティを変えて、それぞれが番組を引っ張っています。

番組視聴 (テーマ: 仕事へのマイナスイメージが多いのはなぜ?)、意見

・初めての若者達のトーク番組、素晴らしいですね。私たちの年代になると、若い人の気持ちかわからないので、こういう番組から今の若い人はこんなことを考えているんだなという事が教えていただけてよかったですね。

放送時間帯ですが、17時からはいらない気がします。もう少し遅い時間帯にして仕事帰りの人にも聴いてもらえたらと、思いました。

・しっかりしていますね。

・若者がトークする番組はなかったので本当に新鮮ですね。音楽もテンポよく若者らしい番組に仕上がっていると思います。

- ・学生はともかく社会人になると、話がしにくくなる場所はあるんでしょうね。
 - ・いいと思います。この中に女の子が入るとどうなりますかね。ゲストに迎えてもよいのでは。広がりができると思います。
 - ・どんどん繋がりができていいんじゃないですか。
 - ・優秀な3人ですね。はっきりとした口調で、しかも間もうまくとっておられ、聞き取りやすかったです。ただ、途中から聴いたリスナーさんは、少し入りにくい感じはしましたが、ずっと聴いていたら、同意できたり、ちょっと難しいと思ったり、同世代の人向けのすばらしい番組だと思います。
 - ・リスナーに聴いてもらえる時間帯に移して、もっと聴いてもらえたらよいのでは。
 - ・土日の遅い時間帯では。家族で聴いてもらえるのもよいのでは。丹後にもこんなしつかりした若い人がいることも知ってもらえると思います。
 - ・3人とも元気でパワーがあるので、もう少しふわっとした人を交えるといいと思いました。
 - ・せっかくいい番組があってもなかなか聴いてもらえない。どうすればよいのか考えていけないと。
 - ・若い人に聴いてもらうと、違った考え方がでてきていいかも知れないですね。良い面も悪い面も含めてお互いに。
 - ・本音で語っているのがよいですね。勉強もやらないといけないのは分かっているけれどやりたくない事を、皆は口に出さないけれど、それを口に出して言っていて、でも、やっぱりこう思わないか等、問いかける内容の方向にもっていつているなど思いました。
 - ・素直な感じがいいです。
-
- ・放送時間帯に関しては検討する。
 - ・現在フリーペーパーのビッツさんとコラボ中であり、その中でFMたんごの番組表を掲載してもらっています。その中でピックアップ番組として取り上げていけるよう取り組む。

以上意見有（抜粋）

審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日
特になし

審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、放送及び年月日

- ① 当局事務所内に掲示
- ② 当局ホームページ <http://fm-tango.jp/> に掲載

その他参考事項
特になし